
http://ecotran.or.jp 鉄道はエコ、鉄道でエコ
通巻 283 号 2018 年第 4 号
会員へのお知らせ 2018/3/5

<%Name%> 様

ecotran からのお知らせです。

週刊新潮 3 月 1 日号で鉄道アーティスト小倉沙耶さんのご結婚が報じられておりました。

当法人が主催する地域鉄道フォーラムには度々ご登壇をいただいております、たいへん嬉しいニュースです。

この記事は、添付ファイルの最終ページの載せております。

☆フォーラム「交通政策基本法の展開（第 17 回）」が開催されます

人と環境にやさしい交通をめざす協議会（交通まちづくりの広場）が主催するフォーラム「交通政策基本法の展開（第 17 回）」が開催されます。

1. 日時 平成 30 年 3 月 16 日（金） 18 時 30 分～20 時 30 分（開場 18 時）
2. 場所 中央大学駿河台記念館（680 号室）
3. 内容 「公設民営航路 津エアポートラインの運営、若桜鉄道の経験」
講師：津エアポートライン株式会社 シニアエキスパート
山田 和昭 氏
4. 参加費 1,000 円（資料代）
5. 申し込みは、人と環境にやさしい交通をめざす協議会（交通まちづくりの広場）
幹事
小田部明人様まで（a.kotabe@k8.dion.ne.jp）

詳しくは、<http://www.yasashii-transport.net/>

☆「これからのモビリティ社会の実現に向けた国際セミナー」が開催されます。

一般財団法人運輸総合研究所主催「これからのモビリティ社会の実現に向けた国際セミナー」が開催されます。

開催日時：2018年3月13日（火）14:00～18:00

会場：六本木アカデミーヒルズ タワーホール(49階) 東京都港区六本木6-10-1

定員：500名

参加費：無料 *日本語・英語 同時通訳あり

14:00-14:05 開会挨拶 鷺頭 誠

一般財団法人運輸総合研究所ワシントン国際問題研究所
所長

14:05-14:55 講演1 「クルマ非所有に向けた欧州の MaaS 革命～MaaS のコンセプト
と最新の欧州事例～」

Mr. John Simlett
Global Advisory Leader Future of Mobility, Ernst
&Young

14:55-15:35 講演2 「地域課題解決に向けたモビリティサービスの姿について」

塩月 八重三氏
パナソニック株式会社オートモーティブ開発本部副本部

長

15:35-16:15 講演3 「米国のモビリティビジネス最新動向と産官学連携の状況～
デトロイトでの

オープンイノベーションを通じて～」

Mr. Trevor Pawl
Group Vice President, Planet M Pure Michigan
Business Connect and International Trade

16:15-16:35 コーヒーブレイク

16:35-17:15 講演4 「新しいモビリティとまちづくり」

末光 弘和氏
株式会社 SUEP 代表取締役・建築家

17:15-17:45 講演5 「IoT サービスの未来と Connected Cars の課題」

徳田 英幸氏
情報通信研究機構理事長・慶応義塾大学客員教授

17:45-18:00 Q&A

※本セミナーご案内詳細は

<http://www.bees-inter.co.jp/s180313/seminar.pdf>

参加申込方法：参加をご希望の方は、「これからのモビリティ社会の実現に向けた国

際セミナー」参加登録ページ (<http://www.bees-inter.co.jp/s180313/>)にて

☆「これからのモビリティ社会の実現に向けた国際セミナー～生活者の快適な移動の実現を目指して～」が開催されます

(一財)運輸総合研究所主催の「これからのモビリティ社会の実現に向けた国際セミナー～生活者の快適な移動の実現を目指して～」が開催されます。

日時 : 平成 30 年 3 月 13 日 (火)

14:00～18:00

場所 : 六本木アカデミーヒルズ タワーホール

参加費 : 無料 (事前登録が必要です)

言語 : 日英同時通訳

講演内容:

開 会 鷲頭 誠 一般財団法人運輸総合研究所
ワシントン国際問題研究所所長

講演 1 「クルマ非所有に向けた欧州の MaaS 革命
～MaaS のコンセプトと最新の欧州事例～」

Mr. John Simlett Global Advisory Leader
Future of Mobility, Ernst & Young

講演 2 「地域課題解決に向けたモビリティサービスの
姿について」

塩月 八重三 パナソニック株式会社オート
モーティブ開発本部副本部長

講演 3 「米国のモビリティビジネス最新動向と産官学
連携の状況～デトロイトでのオープンイノベー
ションを通じて～」

Mr. Trevor Pawl
Group Vice President, Planet M Pure Michigan
Business Connect and International Trade

講演 4 「新しいモビリティとまちづくり」

末光 弘和 株式会社 SUEP 代表取締役・建築家

講演 5 「IoT サービスの未来と Connected Cars の課題」

徳田 英幸 情報通信研究機構理事長・
慶応義塾大学客員教授

参加申込みは、http://www.jterc.or.jp/topics/H29_topics.html

☆「第123回運輸政策コロキウム」が開催されます

(一財)運輸総合研究所主催の「第123回運輸政策コロキウム」が開催されます。

「第123回運輸政策コロキウム」

日 時：平成30年3月15日(木) 18:00~20:00(開場17:30)

※ 軽食をご用意致します。

会 場：運輸総合研究所 2階 大会議室(日比谷線神谷町駅徒歩1分)

参加費：1,000円

(お申し込みは、3月12日(木)までにお願い致します。)

テ ー マ：「長距離貨物輸送における複合一貫輸送の実態と労働生産性
～長距離フェリー等のコモンキャリアを利用した複合一貫輸送に注目して～」

講 師：加藤 博敏 (運輸総合研究所主任研究員)

コメンテータ：根本 敏則 (一橋大学大学院商学研究科 名誉教授)

敬愛大学経済学部 教授)

発表概要：

近年、トラックドライバーの労働力不足が、経済活動・市民生活にも影響を及ぼすようになってきた。同様の労働力不足に対して、長距離輸送の幹線区間に海運・鉄道を利用する複合一貫輸送へ転換を促すモーダルシフト政策が1990年に出された。

コロキウムでは、海運・鉄道を利用する複合一貫輸送の労働生産性に注目し、労働力投入構造の定量的な評価指標、現場計測等のデータによる生産性分析、生産性向上の施策・評価などについて報告する。併せて、貨物輸送機関として取り上げられる機会の少ない長距離フェリーの輸送実態や、海運を利用する複合一貫輸送の特徴などにも言及する予定。

参加希望の方は、以下のきりとり部分を collo@jterc.or.jp へ送信して下さい

・・・・・・・・きりとり・・・・・・・・きりとり・・・・・・・・

申 込 書

「第123回運輸政策コロキウム」

テ ー マ：「長距離貨物輸送における複合一貫輸送の実態と労働生産性

～長距離フェリー等のコモンキャリアを利用した複合一貫輸送に注目して～」

講 師：加藤 博敏 (運輸総合研究所主任研究員)

コメンテータ：根本 敏則 (一橋大学大学院商学研究科 名誉教授
敬愛大学経済学部 教授)

日 時：平成30年3月15日(木) 18:00~20:00 (開場17:30)

参加費：1,000円

参加の有無： () 参加 () 不参加

※お申し込みの上、当日直接会場にお越し下さい。

申し込み者数が定員を超えた場合のみご連絡いたします。

【個人情報の取扱に記載した内容にご同意のうえ、お申し込み下さい。】

ご芳名：

ご所属：

お役職：

※以下は、登録内容にご変更がある場合のみ記載してください。

なお、はじめてご参加される方は以下もご記入下さい。※

ご住所：

T E L：

F A X：

E-mail：

.....きりとり.....きりとり.....

☆鉄道関係等諸情報をお送りします

長良川鉄道とヤマト運輸が鉄道を利用した「客貨混載」の本格運用を開始

http://www.yamato-hd.co.jp/news/h29/h29_126_01news.html

小田急線の複々線化完了、下北沢駅で開通式 1

路面電車 2 社の線路接続、均一運賃導入で合意	2
日田彦山線「鉄道復旧大前提」、福岡・大分県に協議要請… J R 九州社長	2
全国の鉄道高速化に貢献、「T S E」引退決まる	3
市内に駅なし、悲願の路線延伸へ 1 億円積み立て	3
中古車両で運行の鉄道会社、初めて新造車両購入	4
赤字の公共交通路線、地域との議論必要… J R 減便巡り西鉄社長	4
J R 九州 1 1 7 本減便維持、GW以降見直し検討も…ダイヤ改正	5
J R 利用促進へ宮崎県が予算案…吉都線・日南線	5
島原鉄道へ財政支援継続、長崎県と沿線 4 市の連絡協	6
運転士、緊張の一瞬 デッドセクションを切り抜ける 交直切り替え、J R に 7 カ所	6
「運転手が胸張れる職場に」 西日本鉄道取締役・清水信彦氏 (5 8)	7
ベトナム地下鉄が「フェリカ」搭載 I C カード採用 ソニー、アジア進出を加速	8
鳥取・若桜鉄道で観光列車「昭和」試乗会 田園風景を快走	8
日本郵便・ヤマト運輸・宮崎交通が路線バス相乗りで効率化 運転手不足解消へ	9
「駅のバリアフリー費用は鉄道利用者が負担を」国交省有識者会議が中間報告 東京五輪見据え	10
観光列車、4 月に初の相互乗り入れ 新潟・えちごトキめき鉄道と長野・しなの鉄道	11
運行情報、電子ペーパーで スマートバス停 利便性向上へ試運用 西鉄	11
J R 北海道に観光列車誘致へ 不採算路線を収益源に 国交省が検討	11
「なにわ筋線」建設へ、概略設計費を計上…大阪府新年度予算案 万博・I R 誘致関係費も	12
切符の日付、西暦表示に=改元機に一本化の動き—鉄道大手	13
< J R 各社 > 新幹線に無料無線 L A N 導入急ぐ 訪日客に対応	13
社説：のぞみ台車亀裂 「ものづくり」の劣化だ	14
廃線と廃車、近江鉄道が抱える 2 つの危機	15
海浜鉄道 延伸費用増、78 億円 ひたちなか市見直し	18
< 仙台東西線 > 「市の貸し付け違法」市民オンブズが差し止め求め提訴	19
上毛電鉄に 19 億 5600 万支援 5 カ年で老朽化の 4 両更新 「代替バス 転換困難」	19